

①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ

②事業者情報

名称：	にじいろ壱番館	種別：	共同生活援助
代表者氏名：	菊池崇臣	定員(利用人数)：	4 名
所在地：	〒 350-0002 埼玉県川越市古谷本郷1390-1	TEL	049-293-3445

③評価実施期間

令和 7年 9月 1日(契約日)～令和 8年 1月 15日(評価結果確定日)
--

④総評

特に評価の高い点

◇法人理念の「RESPECT」は職員への浸透度が非常に高く、実践に向けた取り組みが行われている

職員アンケートでも全体の95%以上が法人理念を理解しており、浸透度が非常に高い。また、理念や基本方針は毎年、事業計画書の冒頭に記載され、各部署に配布されており、キャッチフレーズである”RESPECT”は職員個々の名刺にも印刷されているなど、さらなる浸透に向けた取り組みが行われている。RESPECTには、「大切に思う」「理解する」「感謝する」「尊敬する」「思いやる」など、様々な意味があり、事業所及び職員は、サービス利用者やその家族にに対してだけでなく、地域住民や同僚に対してもRESPECTの姿勢を持つよう日々体现している。

◇きめ細かなモニタリングを行い、重度の利用者の地域生活を安定したものとしている

会話でのコミュニケーションが苦手な利用者や、意思表示が難しい利用者に寄り添い、小さな意思表出を見逃さないことできめ細かな支援が展開されている。また、毎月のモニタリングを実施することで、自立、自律生活を支援しながらも、利用者の些細な変化や困りごとにも迅速に対応している。

◇法人独自の制度を構築し、職員の多様な働き方や柔軟な働き方を支援している

法人独自の「ウーマノミクス制度」の構築など、職員の働きやすさや多様な働き方を支援する取り組みを展開している。

特にコメントを要する点

◆人材確保と人材の育成について更なる充実が望まれる

業界全体の課題として挙げることが出来るが、人材の確保については課題であり、さらなる情報の発信や人材確保施策の検討が望まれる。また、実施事業の体制上、常に複数の職員を配置することは困難なため、職員教育の機会や、業務習熟度の向上には課題が残っている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

地域での自治会活動等への参加について、高い評価をいただきましたことについては、地域の方々と密接に関わりを持っていくことが望まれる事業所といたしましては、最低ラインの取り組みは出来ているものと確認することが出来ました。しかし、ご利用者様の自治会活動等の地域での活動への参加は、全体の半分以上であり、多くがホームの職員による活動であることを踏まえ、まだまだ、あり方を再考していく部分はあるものと感じました。

また、課題としてご指摘を頂きました業務習熟度の向上などを目的とした職員教育については、当然ながら日常の支援を怠ることない中で、機会を設けてまいりたいと思います。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり